

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心児デイサービスエンゼル		
○保護者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年1月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年1月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月12日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を多く配置しており、重心、医療的ケア児に対し、専門性の高い支援を行うことができる。	体調面、医療的ケアの情報収集、アセスメントをしっかりと行い、安全にお預かりができるように工夫している。また、必要に応じ、主治医、訪問看護、他事業所との連携を取り、体調管理を行いながら、療育活動を行っている。	さらに、主治医、訪問看護、リハビリなどと連携を取り、理論に基づいた発展的な支援が行えるようにしていきたい。
2	重度の障がいで社会参加がなかなかできない重心、医療的ケア児に対し、外出活動、プールなど様々な経験ができる療育活動を行っている。	安全に療育活動ができるよう専門職がスケジュールを組み、計画を立てている。	地域の保育園、幼稚園との交流が持てる機会が作れるように計画を立てていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	医療的ケアが多く、療育の時間がゆっくととれないことがある。	医療的ケアは、その子にとって必要なことである。	保護者のニーズ等の聞き取りを行い、可能であればケアの時間調整を行い、療育に参加できる時間を作るよう工夫していきたい。
2			
3			